

江戸時代の庶民生活の諸相を 貴重な版本(影印)で見せる一大叢書

江戸時代庶民文庫

〈第2期〉

第7回配本

第91～95巻

2021年5月刊

100巻 〈第2期〉
完結
到達目前!

江戸時代
さらに広く深く
尽きない魅力

第7回・収録資料ジャンル

商業 書道
伝記 医学・養生



「95巻 按摩手引」より

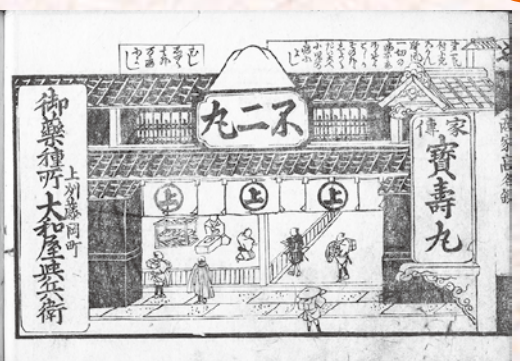
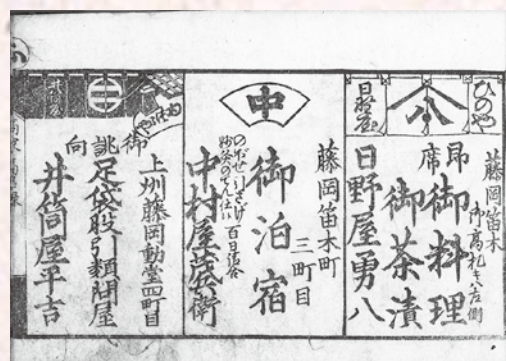


「92巻 商人生業鑑」より



「94巻 和漢二十四孝」より

*各巻
分売可



「91巻 諸国道中商人鑑」より

解題 小泉吉永
(往来物研究家)

資料に命いのちを
作品に心こころを
形にして伝える。

www.ozorasha.co.jp

学術資料出版

大空社出版

〈第2期〉近日完結!

第8回配本(第96～100巻)…2021年11月予定

第91巻【商業】

(収録2点)

町人考見録 (ちやうけんろく) 三井高房 (三郎助・八郎右衛門・宗清) 作。享保頃 (1716～1736) 作。▽三井総本家三代の高房が、二代高平 (宗空) が見聞した、主に京都町人の没落事例をまとめたもの。計50話と跋文中に5例を載せるが、大半は「大名貸し」「贅沢」「才覚不足」等による失敗事例で、没落商人を他山の石とする商人教訓書と言える。わずかながら成功した模範的商人、河村随見 (瑞賢)、鴻池善右衛門等の事例も交える。「町人の盛衰は其主の守りにあり。よつて、昔よりの町人の家失ふ趣を親に尋ねてしるし置、家門の輩にも見せ度旨をすむ。」 (跋)

諸国道中商人鑑 (しよこくどうちやうあきんどががみ) 竹野 (竹埜) 半兵衛・壺井円水編。歌川国景 (一英斎・英斎・一桜斎) 画。文政10年 (1827) 刊。「江戸」花屋久二 (次) 郎 (星運堂) 板。▽中山道 (板橋・川越・松山・小川・寄居・藤岡・富岡・下仁田・初鳥屋等) の、道中宿駅ごとの宿屋や名物・名産品の店舗情報 (業種業態・販売品目、商標、屋号、住所等) を紹介した名鑑。所々に店舗外観や周辺の風景図なども掲げる。「国々の諸問屋および名家の工商、或は所の名産、当時手びろく仕入れ、値段・格好よろしき店、亦是累代験功ある売葉ならびに諸病の妙やく・料理茶屋・水茶屋、名高き旅籠屋にいたるまで委細にしるし。」 (序)

第92巻【商業】

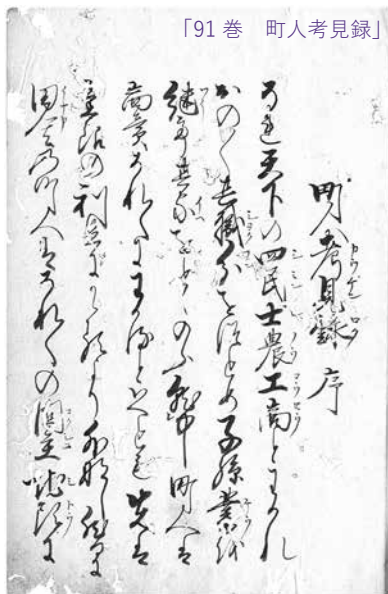
(収録2点)

家業道徳論 (かぎやうどくろん) 河田正矩 (孤松・荷兼庵) 作。元文3年 (1738) 作。「大阪」天王寺屋正兵衛ほか板。▽土農工商それぞれに職務に応じた徳目や求められる能力が異なるという立場から説かれた町人向け通俗教訓書。収録は25項。「天地の道理は一つにあらざる之辨」「家業を専とするは儒仏の極意なる之辨」「無能は有能に勝りて其身に益ある之辨」「其職によりて五常にも本末の序ある之辨」「異端外道とは家職の外を務るを謂之辨」「卜筮に未来は定難き之辨」「孟子の性を善といふは方便の説なる辨」「異国の風俗は悉く我朝には合ざる之辨」「教化によりて気質は変ぜざる之辨」「家業道徳の利益余教に超過之辨」「極楽浄土に往生無益之辨」等。

商人生業鑑 (あきんぎやうかん) 岩垣光定作・跋。守岡光信画。宝暦7年 (1727) 序。「京都」菱屋孫兵衛板。▽絵入りの商人教訓書。内容は、商人の職分と後継者の育成、倅約と客奮の違い、安きに居て危うきを忘れぬ事、ある葉種問屋の「万日開闢帳」の話とその商売の趣き、買い置き仕方の仕方、命ほど大切なものはない事、わが子を出家させる心得、利方は良くても世上の気に叶わぬ事、春夏の入用物は冬から心懸け用意する事、一紙も粗末にせぬ事、人は賢いようで愚かな事、人の器量を見極める事、親しきに礼儀ある事、金銀の出入り勘定は主人が念を入れるべき事、幼時から召し使う奉公人に情けをかける事など。

江戸時代庶民の商売に対する心得と日常が見えるよう

「91巻 町人考見録」



「92巻 家業道徳論」



「92巻 商人生業鑑」



「91巻 諸国道中商人鑑」



第93巻【書道】

(収録2点)

臨池求源鈔 (りんちせう) 鈴木正真 (鈴木周水・悦斎・臨池堂・向若子・儀右衛門・七郎右衛門) 作・書。元禄10年(1697)作。「京都力」刊行者不明。▽御家流の能書の筆跡を集めて臨書した筆道書。(上巻) 伏見院・後伏見院、青蓮院宮尊円親王・同尊道親王・同尊応准后ほか12人の詩歌と、尊円親王筆「御賀往来」。(中巻) 文字・書道の起源・沿革や筆法の基本を述べた「論字義」、当世筆法の師伝や師伝の学び方、上代の筆跡を模範とすべきこと、真行草の書法、御家流の筆術等について述べた「論楷法」。(下巻) は種々の筆法で、詩歌二法之事、横堅文字之事、四声文字之事、掲神前馬書付事、絹布二物書事、進献書付之事、書物外題之事、短冊題之事、歌仙短冊之事、万葉書之事、往来書之事、商人日記帳表書事、折紙之事ほか38項と消息例文4通。

東江先生書話 (とうかうせんしやう) 沢田東江 (鱗・景瑞・文竜) 作 (述)。橋圭橘編・序。明和6年(1769)自序。「江戸」万屋太次右衛門板。▽書論や書道全般にわたる随筆。(上巻) 蘭亭記伝来の話、十七帖に真贋ある話、独草・連綿草といふ話、草書よめがたきといふ話、能書筆をえらばずといふ話、大字・中字・小字の話、腕法三品ある話、書家に雅俗ある話、和漢碑を建し始りの話、上毛多胡郡古碑の話など20話。(下巻) 水神山谷が書を好む話、宗楚客名筆を集めて屏風に張し話、墨本を作りし始りの話、一字値千金といふ話、一日に三万字を写す話、王羲之洗硯池并二蘭亭古跡の話、代書人并二右筆といふ話、古銭に宸翰ある話、日本の書中国と抗衡する話など22話。附録に書家心得14話。

第94巻【伝記】

(収録9点)

妙祐往生伝 (みょうゆうせん) 渋谷芳忠 (孫左衛門) 作。雲介子関通編・序・跋。元禄14年(1703)作。「江戸」竹叢軒(三縁山西溪)蔵板。▽泉州岸和田城主、岡部美濃守家中、渋谷孫左衛門芳忠の母である信女妙祐の伝記。元禄13年9月末、大病に罹ってから、翌年3月に行年55歳で大往生するまでの経緯が主。霊夢を見てからの不思議・奇瑞の体験談を詳述する。

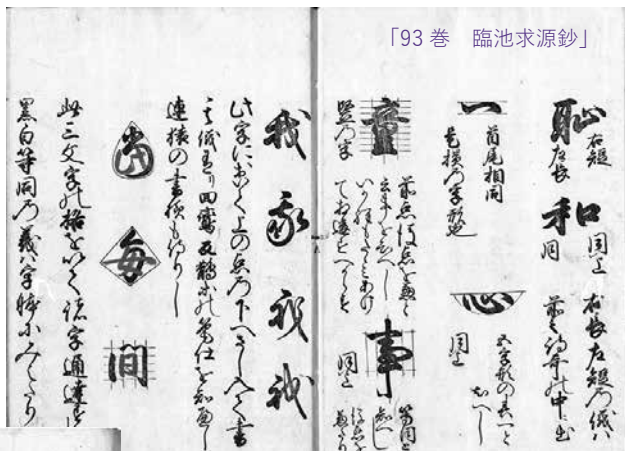
越後孝婦伝 (えちごこうぶでん) 林鳳谷 (信言・子恭・松風亭・愿) 作。相田政雋跋。寛保2年(1742)作。刊行者不明。▽越後国三島郡尼瀬町(現・新潟県出雲崎町)の大工・作大夫の妻百合の行状を記した孝婦伝。百合は32歳で、夫が出稼ぎの留守中に11歳の女兒と5歳の男児、中風を病み身体不如意の79歳の姑を抱えて一家を守っていた。

義士夜討高名咄 (ぎしやうたかひなうた) 承天則地 (広岳院六世・大清撫国禪師) 作。享和3年(1803)、越智直澄 (河野直澄) 序。「江戸」泉岳寺蔵板。▽吉良邸討ち入り後の赤穂義士の身柄を、泉岳寺の長恩和尚とともに命がけで預かった広岳院の承天則地和尚が、直接、大石内蔵助らに取材し、各自の証言に基づき詳しく書き留めた記録。

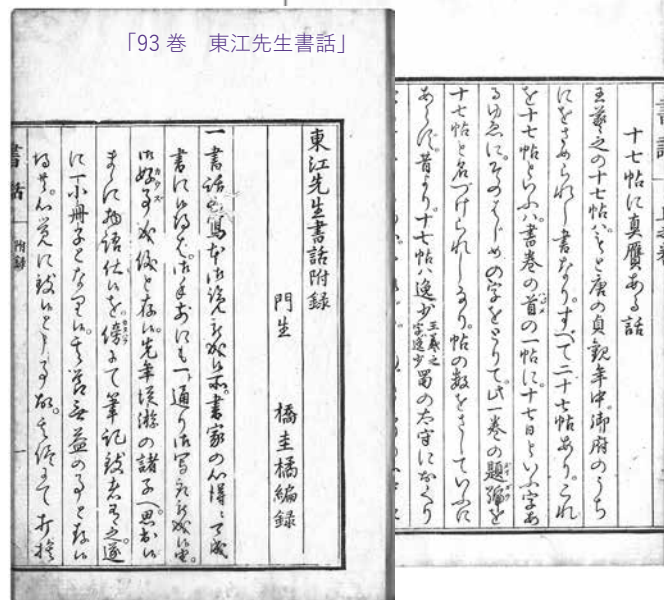
第94巻 (つづく)

入門では具体的・詳細な筆法も、名筆から書家の論までも収める。

「93巻 臨池求源鈔」



「93巻 東江先生書話」

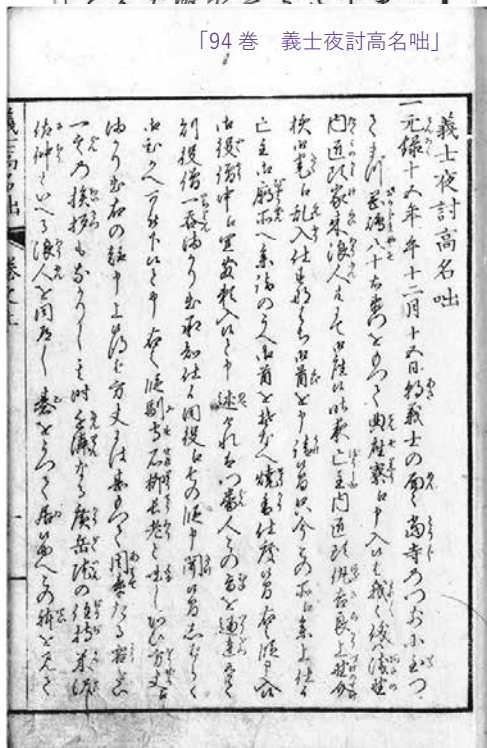


市井に苦勞を重ね、孝に尽した庶民への讃辞から、顕彰すべき偉人、そして赤穂義士の聞き書きと、多彩な人物記録を集録

「94巻 妙祐往生伝」



「94巻 義士夜討高名咄」



「94巻 越後孝婦伝」

■第94巻「伝記」つづき

〈江州日野〉孝子善治行状

〔江州日野〕孝子善治行状 (しやうじやうひのこうじ) 門坂善太郎作・序。文化1年(1804)自序。〔京都〕脇坂仙治郎板。▽近江国蒲生郡日野・鍛冶町の孝子・善治(善次)の行状を記した孝子伝。冒頭で「父母の死後迄も不孝を重」ねた作者自身の体験を交えて父母の高恩を述べる。父は傘職人、母は雇われ仕事や賃仕事、積み紡ぎなどで生計を立てる貧家に生まれた善治は、14歳で父が病死、間もなく母が失明し、奉公先に暇願いをして実家に戻り、正心誠意の孝養を尽くした。「子たる者の規矩」であると結ぶ。

百姓逸八後家はつ孝義状

百姓逸八後家はつ孝義状 (ひやくしやういつぱち) 野田松三郎編・跋。文化4年(1807)刊。〔野州足利郡力〕野田松三郎板。▽山口鉄五郎支配所、野州足利郡上川崎村(現・栃木県足利市川崎町)の百姓逸八の後家はつ(32歳)の孝婦伝。長男が誕生すると間もなく夫は労症(肺結核)を患い死去、はつは老いた舅姑への孝養や介護に心を尽くした。深夜に盗賊が入って姑が殺された時、はつは盗賊の一人に背後から組み付いて姑を助けたが、受けた疵で左腕の自由がきかなくなった。

孝子奇特を書出

孝子奇特を書出 (こうしきとくをかうしだす) 〔作者〕不明。文政10年(1827)書。▽阿波国麻植郡西麻植村(現・徳島県吉野川市鴨島町)の百姓・与兵衛ならびに嫡子・与左衛門を始め阿波国における享和・文化年間(孝子11人(全て男性))の行状と褒賞を記録した全7丁の小冊子。

〈朝師〉紀季録

〈朝師〉紀季録 (あさねしききりく) 一乗舎黙翁(日廻・聖坂黙翁老居士)作・序。文政10年(1827)自序。〔江戸〕井口氏ほか蔵板。▽室町前期の日蓮宗の僧侶、日朝上人(1422~1500)の一代記。日朝の字は鏡澄、号は行学院。伊豆国に生まれ、8歳で出家、28歳で三島の本覚寺を継承、40歳で身延山久遠寺(現在、日蓮宗総本山)法主となる。同寺在職38年の間に、教団発展に対応して堂塔を整え、宗祖日蓮の祖廟を中心とする法則を定めて組織体制を確立、また教義の組織化に努め、天台教学にも造詣が深かった。著作に『法華草案鈔』や『補施集』百余巻など。合計8葉の挿絵。

孝連人物考

孝連人物考 (こうれんじんぶく) 川瀬友山(菅原友山・孝学道人・清水堂主人)作・序。天保8年(1837)刊。『美濃』清水堂蔵板。▽美濃国大野郡寺内村出身で、天保8年春から孝の実践を旨とする孝学道(孝連)を提唱し、天保12年に京都の水火天神(水

火天満宮)を拠点に布教活動を展開した作者が、草創期の門人(多くが美濃国在住者)120人の道歌・金言類とともに、その出身地・氏名・孝名(門人としての呼称)を列記した歌集及び門人一覧。川瀬友山の著作は水火山天神神職以後のものが多いが、本書は孝連草創期の組織や活動に関する記述が豊富で貴重。

和漢二十四孝

和漢二十四孝 (わかんじゅうしこう) 柳下亭種員(麓園種員)作。江戸後期(嘉永頃)刊。〔江戸〕森屋治兵衛板。▽嘉永2年(1849)序・刊『和漢』二十四孝図会』の改変・改題本。前半部に中国の『二十四孝』にならって選んだ日本の24人の孝子(仁徳天皇・養老孝子・藤原衛・小野篁・大江挙周・小松内大臣重盛・農民甚助・竹内邑今女・北条泰時・楠正行・後三条院ほか)の小伝と挿絵、後半に中国の二十四孝の小伝と挿絵を集める。各丁とも上方三分の一を小伝にあって、下方三分の二を挿絵とする。

「94巻 孝連人物考」

「94巻 孝子奇特を書出」

「94巻 〈江州日野〉孝子善治行状」



「94巻 百姓逸八後家はつ孝義状」



「94巻 〈朝師〉紀季録」



「94巻 孝連人物考」



第95巻 【医学・養生】

(収録2点)

こけぬ杖 (正編・後編) (こけぬ) 山口重匡 (山口雅楽) 作・序。正編・寛政10年(1798) 自序・刊。「京都」著者蔵板。後編・文政1年(1818) 刊。「大阪」河内屋平七板。▽陰陽思想に基づいて養生全般を述べた書。正編上巻は、天地・陰陽のあらましから説き始め、息、命、長寿短命論、心やストレス、房事、隠虚火動の理、服薬心得など。同下巻は、病中・病後心得、熱病・湿病・小児病その他諸病、食事心得、鍼灸、無病の秘訣など。後編は、前編に漏れた養生の真意や、効果が実証済みの養生法を記したもので、特に「濯水・灸治」について詳述。

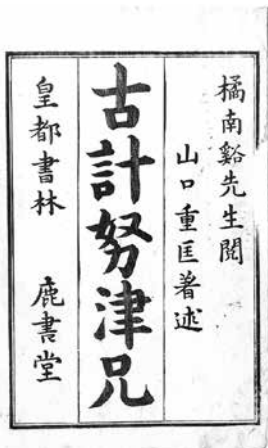
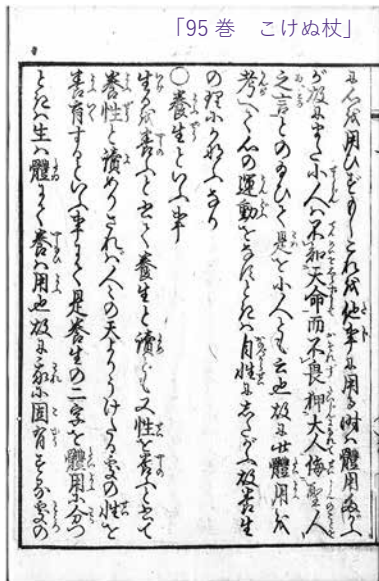
按摩手引 (あんま) 藤林良伯作。寛政11年(1799)、橘春暉(南谿・梅華仙史) 序。「大阪」加賀屋弥兵衛ほか板。▽按摩の基本を体系的かつ簡潔に記した図解入り入門書。見返しの広告文に「此書は按摩導引の法を師に学びずして、心安く覚へ、人の急病の助けとなし、又は式法を用て常によく其氣血をめぐらす時は、人をして無病長生ならしむる、実に有益の書なり」とある。頭療治稽古、療治人体之備、按摩自慢せぬ心得、補瀉の療治、服診の事、小兒按摩、産婦按摩、鍼術稽古など。「按摩稽古」では按摩施術の秘訣52種を図解、ほかにも多くの図解を施す。



「95巻 按摩手引」

いつの時代も庶民の関心が絶えない「養生」。知りにくい「按摩」の実態も。

「95巻 こけぬ杖」



「94巻 和漢二十四孝」



〈第2期〉完結！

第8回配本 (2021年11月予定)

●収録予定資料 (一部変更する場合があります)

96巻 【測量】(収録4点) 見立算規矩分等集(万尾時春作・序)、量地円起方成後編(廻分見)(劍持章行作。門人校訂)、量地図説(甲斐駒藏編。長谷川善左衛門閔。小野友五郎校。安倍勘司・鈴木金六郎序。富田彦蔵跋)、〈六分円器〉量地手引草(村田如訥編)ほか

97巻 【キリスト教(排斥)】(収録5点) 杞憂小言(淮水南溪作)、斥邪漫筆・斥邪二筆(深慨隠士作・序・校。憂国野叟校)、〈新撰〉斥邪蘇(阿満得聞作)、破吉利支丹〔破鬼理死端〕(鈴木正三作)ほか

98巻 【神道】(収録6点) 〈小社探買詞評〉神路の手向草・小社探三段評(今西洪克作・序)、〈絵入〉神路の手引艸(増穂残口作・序)、神道道しるべ(初編(野々口隆正作)、神民須知(天明5年(小佐野某作)、〈幸神〉阡陌の立石(玉田永教作。佳信画)ほか

99巻 【本草植物】(収録2点) 〈草形出生草花絵全書(伊藤伊兵衛四世作・画)、本草図譜(文政板)(岩崎常正作・序。岡田清福画)

100巻 【画譜】(収録3点) 半山画譜全3巻・別本1冊(松川半山画)、〈花鳥山水〉北樹画譜(葛飾北樹画。漆園董義序)、光信画譜〔絵本集草〕(長谷川光信・岡山繁信画)

江戸時代の生活分野に関することは 先ず「江戸時代庶民文庫」から！

第2期 既刊（第61～95巻）

巻	[ジャンル] 収録資料点数 / 内容 (頁数)	ISBN	本体価格
61巻	【園芸・飼育】菊花壇養種他 (4点) 320頁	978-4-86688-061-7	14,500円
62巻	【科学(化学・物理・理学)】舎密局必携他(4点) 450頁	978-4-86688-062-4	19,500円
63巻	【食養生】摂生談他 (2点) 380頁	978-4-86688-063-1	16,200円
64巻	【料理・近代家政】西洋衣食住他 (4点) 350頁	978-4-86688-064-8	14,500円
65巻	【絵画 (入門書)】画筌 (1点) 310頁	978-4-86688-065-5	13,300円
66巻	【笑話・小咄】時勢話大全他 (4点) 350頁	978-4-86688-066-2	14,800円
67巻	【物産】広益国産考他 (2点) 590頁	978-4-86688-067-9	23,400円
68巻	【歌謡】大津絵婦志他 (7点) 320頁	978-4-86688-068-6	14,000円
69巻	【教育・学問】物覚早伝授他 (4点) 390頁	978-4-86688-069-3	16,200円
70巻	【人物辞典】古今評論早引人物故事 (1点) 480頁	978-4-86688-070-9	19,600円
71巻	【戯文】新ばんおどけ商売往来他 (16点) 520頁	978-4-86688-071-6	22,500円
72巻	【故事・俗説】本朝俗談正誤他 (2点) 430頁	978-4-86688-072-3	19,000円
73巻	【仏教】八宗伝来集他 (4点) 470頁	978-4-86688-073-0	20,000円
74巻	【農業】除蝗録他 (5点) 420頁	978-4-86688-074-7	18,500円
75巻	【絵本】絵本池の蛙他 (2点) 340頁	978-4-86688-075-4	16,000円
76巻	【建築】雛形匠家秘伝他 (3点) 400頁	978-4-86688-076-1	18,500円
77巻	【紀行】温泉遊草他 (4点) 390頁	978-4-86688-077-8	18,500円
78巻	【暦】古暦便覧他 (5点) 440頁	978-4-86688-078-5	19,000円
79巻	【気象】乗燭或問珍他 (5点) 610頁	978-4-86688-079-2	24,500円
80巻	【地方・経済】算法入勸農固本録他 (3点) 360頁	978-4-86688-080-8	16,000円
81巻	【旅行・交通(海陸交通)】増補日本汐路之記他(2点)380頁	978-4-86688-081-5	17,000円
82巻	【災異(地震・救荒)】饑年要録他 (7点) 380頁	978-4-86688-082-2	17,000円
83巻	【仏教(般若心経)】般若心経絵抄他 (6点) 430頁	978-4-86688-083-9	19,000円
84巻	【祭祀(葬祭)】非火葬論他 (8点) 400頁	978-4-86688-084-6	17,000円
85巻	【漢学(語録)】言志四録 (1点) 400頁	978-4-86688-085-3	17,000円
86巻	【医学・本草】広恵濟急方 (1点) 600頁	978-4-86688-086-0	25,000円
87巻	【茶道】茶道早合点他 (5点) 360頁	978-4-86688-087-7	16,500円
88巻	【天文】運氣曆術天文図解 (1点) 390頁	978-4-86688-088-4	17,000円
89巻	【医学・看護】古方便覧他 (6点) 320頁	978-4-86688-089-1	16,000円
90巻	【辞書】日本釈名 (1点) 350頁	978-4-86688-090-7	16,500円
91巻	【商業】町人考見録他 (2点) 390頁	978-4-86688-091-4	18,000円
92巻	【商業】家業道德論他 (2点) 380頁	978-4-86688-092-1	18,000円
93巻	【書道】臨池求源鈔他 (2点) 390頁	978-4-86688-093-8	18,000円
94巻	【伝記】妙祐往生伝他 (9点) 400頁	978-4-86688-094-5	18,000円
95巻	【医学・養生】こけぬ杖他 (2点) 340頁	978-4-86688-095-2	16,000円

***各巻
分売可**

求めたい巻・分野・内容
から選べます。

◇ご予算、目的に合わせてお求めください。
選書のご相談承ります。

セット (ジャンル別) の例

例	巻	本体価格
宗教(仏教・神道・祭祀) セット	[計 8巻] 9～12, 60, 73, 83, 84 巻	130,500円
語彙 セット	[計 7巻] 3, 13, 14, 37～39, 90 巻	95,000円
ことば・文学 セット	[計 8巻] 66, 68, 69, 71, 72, 75, 85, 90 巻	136,000円
ことば・芸文 セット	[計 8巻] 6, 15, 16, 66, 68, 71, 87, 90 巻	120,300円
女性・女子 セット 1	[計 4巻] 1, 2, 4, 5 巻	50,000円
女性・女子 セット 2 (産育・家政)	[計 8巻] 19, 20, 25～29, 64 巻	114,500円
医療・産育・養生・食 セット	[計 8巻] 17～20, 63, 64, 86, 89, 95 巻	153,700円
地誌・紀行 (旅・交通・外国) セット	[計 8巻] 52～56, 77, 81 巻	106,500円
教育・学問(語録) セット	[計 5巻] 49～51, 69, 85 巻	77,200円
故事・俚諺・礼法 セット	[計 7巻] 15, 16, 31, 32, 41, 42, 72 巻	101,000円
教訓 セット	[計 21巻] 2, 4, 21～24, 30～36, 41, 42, 45～48, 57, 58 巻	292,000円
農業・災異(地震・気象) セット	[計 5巻] 59, 74, 79, 82, 88 巻	91,000円
科学・動植物 セット	[計 4巻] 61, 62, 79, 82 巻	75,500円
絵本(絵画)・遊戯 セット	[計 3巻] 8, 65, 75 巻	42,300円

- ・各セットの中の数冊を選んでもお求めいただけます。
- ・この例は主に各巻ジャンル別によって集めたもので、資料の一部に関連するものがある場合すべてを挙げていたものではありません。選書の参考にご利用ください。

●配本経過

				本体価格
第1期 (1～60巻)	第1回(1～8巻)	2012年11月	978-4-283-01002-4	95,000円
	第2回(9～16巻)	2013年5月	978-4-283-01003-1	108,000円
	第3回(17～24巻)	2013年10月	978-4-283-01004-8	120,000円
	第4回(25～32巻)	2014年6月	978-4-283-01005-5	115,000円
	第5回(33～40巻)	2015年1月	978-4-283-01006-2	112,000円
	第6回(41～48巻)	2015年6月	978-4-283-01007-9	115,000円
	第7回(49～56巻)	2015年11月	978-4-283-01008-6	115,000円
	第8回(57～60巻) 別巻	2016年6月 2016年12月	978-4-283-01009-3 978-4-908926-02-2	58,000円 28,000円
第2期 (61～100巻)	第1回(61～65巻)	2018年6月	978-4-86688-101-0	78,000円
	第2回(66～70巻)	2018年11月	978-4-86688-102-7	88,000円
	第3回(71～75巻)	2019年4月	978-4-86688-103-4	96,000円
	第4回(76～80巻)	2019年10月	978-4-86688-104-1	96,500円
	第5回(81～85巻)	2020年5月	978-4-86688-105-8	87,000円
	第6回(86～90巻)	2020年11月	978-4-86688-106-5	91,000円
	第7回(91～95巻)	2021年5月	978-4-86688-107-2	88,000円
	第8回(96～100巻)	2021年11月予定	—	—

第1期全巻



江戸時代の庶民生活の諸相を貴重な版本(影印)で見せる一大叢書

江戸時代庶民文庫

学術資料出版
大空社出版

解題 小泉吉永〈往来物研究家〉

第1期 (第1～60巻、別巻)

2026年10月1日

◆ 稀覯・新発見資料を多載
◆ 挿画・図版が豊富な史料を多載
◆ 鮮明印刷の版本「影印版」

第1期 (第1～60巻、別巻Ⅰ) *完結
第2期 (第61～100巻) *2021年11月完結予定

図書館に全巻を
必要な巻はお手元に！

*第1期・第2期とも、
各巻収録内容の詳細は
大空社出版ホームページ
(各種目録) に
掲載しています。

巻	[ジャンル] 収録資料点数 / 内容 (頁数)	ISBN	本体価格 (税別)
1巻	[女性百科] 女芸文三才図会 (540頁)	978-4-86688-001-3	19,000円
2巻	[女子教訓] 2点 / 女要訓和歌文庫他 (280頁)	978-4-86688-002-0	9,500円
3巻	[語彙] 2点 / 万宝女節用器彙囊 (350頁)	978-4-86688-003-7	12,000円
4巻	[女子教訓] 3点 / 婦人教訓・女今川伊呂波文他 (290頁)	978-4-86688-004-4	10,000円
5巻	[風俗・遊女] 3点 / 漫画百女他 (330頁)	978-4-86688-005-1	11,500円
6巻	[諸芸] 4点 / 当流謡指南抄他 (300頁)	978-4-86688-006-8	10,000円
7巻	[暦占] 3点 / 天竺靈感観音籤他 (290頁)	978-4-86688-007-5	10,000円
8巻	[遊戯] 5点 / 秘事百撰・前編他 (380頁)	978-4-86688-008-2	13,000円
9巻	[仏教(臨終行儀)] 3点 / 孝養集他 (510頁)	978-4-86688-009-9	18,000円
10巻	[仏教(往生)] 3点 / 女人往生章他 (320頁)	978-4-86688-010-5	11,500円
11巻	[仏教(仏教一般)] 4点 / 孝子善之丞感得伝他 (320頁)	978-4-86688-011-2	11,500円
12巻	[仏教(放生)] 6点 / 商家繁盛・農家豊作・重宝記他(450頁)	978-4-86688-012-9	16,000円
13巻	[語彙(通俗辞書)] 3点 / 疊辞訓解他 (330頁)	978-4-86688-013-6	11,500円
14巻	[語彙(通俗辞書)] 4点 / 寺子節用錦袋鑑他 (390頁)	978-4-86688-014-3	13,500円
15巻	[俚諺(俚諺一般)] 4点 / 漢語大和故事他 (400頁)	978-4-86688-015-0	14,000円
16巻	[俚諺(道歌等)] 2点 / 和漢詞徳抄他 (330頁)	978-4-86688-016-7	12,000円
17巻	[養生] 6点 / 養生百種他 (430頁)	978-4-86688-017-4	15,500円
18巻	[養生] 5点 / 病家示訓他 (460頁)	978-4-86688-018-1	16,500円
19巻	[産育] 4点 / 児相素見他 (430頁)	978-4-86688-019-8	15,500円
20巻	[産育] 6点 / 老婆心書他 (510頁)	978-4-86688-020-4	18,500円
21巻	[教訓] 5点 / 善惡道中独案内他 (380頁)	978-4-86688-021-1	13,500円
22巻	[教訓] 4点 / むかしありしこと他 (310頁) 〈品切〉	978-4-86688-022-8	11,000円
23巻	[教訓] 3点 / 農家童子訓・海隅田舎草紙他 (430頁)	978-4-86688-023-5	15,000円
24巻	[教訓] 2点 / 忠孝道の栞他 (400頁)	978-4-86688-024-2	14,500円
25巻	[家政] 3点 / 万宝智恵袋他 (310頁)	978-4-86688-025-9	11,500円
26巻	[家政] 2点 / 大全針刺宝他 (480頁)	978-4-86688-026-6	18,000円
27巻	[家政] 錦囊智術全書 (一～三冊) (340頁)	978-4-86688-027-3	12,500円
28巻	[家政] 錦囊智術全書 (四～七冊) (320頁)	978-4-86688-028-0	11,500円
29巻	[家政] 4点 / 料理秘伝抄他 (320頁)	978-4-86688-029-7	12,500円
30巻	[教訓] 2点 / 民家分量記他 (490頁)	978-4-86688-030-3	18,000円
31巻	[教訓] 4点 / 貝原先生家訓他 (320頁)	978-4-86688-031-0	12,000円
32巻	[教訓] 訓蒙勸孝禄 (520頁)	978-4-86688-032-7	19,000円
33巻	[教訓] 4点 / 堪忍袋他 (340頁)	978-4-86688-033-4	13,000円
34巻	[教訓] 5点 / ふみ鏡他 (360頁)	978-4-86688-034-1	14,000円
35巻	[教訓] 4点 / 利運談他 (380頁)	978-4-86688-035-8	14,500円
36巻	[教訓] 5点 / 童子常の心得他 (360頁)	978-4-86688-036-5	14,000円
37巻	[語彙] 6点 / 古版字尽他 (320頁)	978-4-86688-037-2	12,000円
38巻	[語彙] 世説故事苑 (380頁)	978-4-86688-038-9	14,500円
39巻	[語彙] 事物異名類編 (380頁)	978-4-86688-039-6	15,000円
40巻	[年代記] 3点 / 日本・唐土・二千年袖鑒他 (380頁)	978-4-86688-040-2	15,000円
41巻	[法令・教諭] 4点 / 御当家御制法他 (340頁)	978-4-86688-041-9	13,000円
42巻	[法令・教諭] 6点 / 父母状講釈他 (320頁)	978-4-86688-042-6	12,000円
43巻	[礼法] 2点 / 三礼口訣他 (330頁)	978-4-86688-043-3	12,500円
44巻	[礼法] 2点 / 日用贈答・書札辨惑集他 (410頁)	978-4-86688-044-0	15,000円
45巻	[教訓] 主従心得草 (初・二編) (480頁)	978-4-86688-045-7	17,500円
46巻	[教訓] 主従心得草 (三～五編) (570頁)	978-4-86688-046-4	21,000円
47巻	[教訓] 6点 / 絵本清水の池他 (330頁)	978-4-86688-047-1	12,000円
48巻	[教訓] 7点 / 教訓・拾ひ歌他 (320頁)	978-4-86688-048-8	12,000円
49巻	[教育] 3点 / 武小学他 (390頁)	978-4-86688-049-5	15,000円
50巻	[教育] 2点 / 授業編他 (400頁)	978-4-86688-050-1	15,500円
51巻	[教育] 4点 / 問合早学問他 (350頁)	978-4-86688-051-8	13,500円
52巻	[地誌] 2点 / 人国記他 (350頁)	978-4-86688-052-5	13,500円
53巻	[地誌] 3点 / 松島図誌他 (440頁)	978-4-86688-053-2	16,500円
54巻	[外国地誌] 増補・華夷通商考 (460頁)	978-4-86688-054-9	14,000円
55巻	[外国地誌] 坤輿図識・正編 (310頁)	978-4-86688-055-6	12,000円
56巻	[外国地誌] 坤輿図識・補編 (400頁)	978-4-86688-056-3	15,000円
57巻	[教訓] 為人鈔 (一～五巻) (340頁)	978-4-86688-057-0	13,500円
58巻	[教訓] 為人鈔 (六～十巻) (350頁)	978-4-86688-058-7	13,000円
59巻	[救荒・防災] 10点 / 鎮火用心集他 (360頁)	978-4-86688-059-4	14,000円
60巻	[神道] 6点 / 神風恵草他 (450頁)	978-4-86688-060-0	17,500円
別巻	「江戸庶民」の生活を知る (解題・索引) (660頁)	978-4-908926-02-0	28,000円

江戸時代庶民文庫

〈第2期〉全40巻（第61～100巻+別巻）

〔体裁〕A5判・上製・クロス装

解題 小泉吉永〈往来物研究家〉

〈第2期〉第7回配本

全5巻揃（第91～95巻） 総約1900頁 978-4-86688-107-2 本体88,000円

* 2021年5月刊

◆特に関連の分野など

商業（経済・商人・商品・道徳・教訓・宿場案内・名鑑）

書道（書論・筆跡・入門・筆順・随筆）

伝記（赤穂義士・孝行・女性・心学・仏教・僧侶・和歌・中国）

医学（養生・東洋医学・按摩・灸・鍼）

【地域】新潟・中山道・埼玉・群馬・栃木・岐阜・滋賀・大阪・徳島

巻	【ジャンル】（収録資料点数）	ISBN	本体価格
91巻	【商業】（2点）390頁	978-4-86688-091-4	18,000円
92巻	【商業】（2点）380頁	978-4-86688-092-1	18,000円
93巻	【書道】（2点）390頁	978-4-86688-093-8	18,000円
94巻	【伝記】（9点）400頁	978-4-86688-094-5	18,000円
95巻	【医学・養生】（2点）340頁	978-4-86688-095-2	16,000円

江戸時代の生活分野に関することは
先ず「江戸時代庶民文庫」から！

ひよひよ

100巻

到達！

〈第1・2期〉通算

* 2021年11月予定（第2期最終配本（第8回））

江戸時代庶民文庫

第1期（第1～60巻、別巻1）

第2期（第61～100巻）* 2021年11月完結予定

*各巻
分売可

- ◆稀覯・新発見資料を多載
- ◇挿画・図版が豊富な史料を多載
- ◆鮮明印刷の版本「影印版」

【本文庫を必要とする主な研究分野・ジャンル】

教育・道徳・民衆・女性・子ども・老人・生活・
風習・社会・産業・職人・風俗・芸能・医学・
科学・経済・交通・地理・地誌・地域・宗教・
絵画・美術・書道・出版…の歴史、画像・イ
ラスト・デザインの素材…

江戸時代の
あらゆる研究に
有益この上なし！収録分野・領域（ジャンル）が
さらに多彩な広がりを見せる！

今日「江戸時代」への関心、注視の度合いは高まるばかりです。江戸時代には、庶民教育の普及による識字率の向上、また、印刷技術の進歩や出版活動の隆盛に伴う書籍の流通、そしてそれらを可能にした全国的な交通網の整備、流通の拡大、社会経済の発展などにより、庶民階級が台頭し、それまでの公家・僧侶・武家文化と異なる独自の文化が展開しました。庶民の「俗」文化が上流社会の「雅」文化を取りこみながらダイナミックに発展していった江戸時代に、現代に続く日本の伝統文化の大半が形成されたと言えましょう。

『江戸時代庶民文庫』は、当代庶民の生きる知恵と技術、生活の実相を知る基本的かつ貴重な史料を影印集録する叢書として全60巻・別巻一が刊行され（2012～16）幸いにも江湖に好評裡に迎えられることができました。しかし、見るべき残すべき価値があり「発見」が待たれている分野や資料は汲み尽せないほどあります。ここに第二期（第61～100巻）を継続発刊し、本文庫が江戸時代史料の一層充実した宝庫として広く活用されることを願っています。

平成三〇年（2018）六月

大空社出版

〈第2期 刊行にあたって〉

* 第1期・第2期とも、各巻収録内容の詳細は
大空社出版ホームページ（各種目録）に掲載しています。